

広島県議会議員

くわ き よし のり

桑木良典

議会だより 第9号



〒729-0324 三原市糸崎2-10-3
電話(0848)61-2888 Fax(0848)61-2811
メールアドレス:info@kuwaki-yoshinori.com

定例県議会の報告ならびに「警察・商工労働委員長」就任挨拶

9月19日から10月3日まで定例県議会が開催され、県政の直面した課題に対処するための緊急経済・雇用対策や暮らしの安全確保に資する防災対策事業などについて、総額78億6,204万円の補正予算と条例改正など合わせて26件の議案が審議されましたので、その主な内容についてご報告を申し上げます。

今回の定例会では、海外経済の低迷や長期の円高による影響を受けている県内産業への支援策として、企業の生産技術革新への取り組みに対する支援や、愛媛県と連携して瀬戸内の魅力を発信するための「瀬戸内しま博覧会(仮称)」や、広島県産業廃棄物埋立税条例の一部を改正する条例などについて審議が行われました。

また、本会議での一般質問において、全国的な社会問題となっている「いじめ問題への対応」についていじめを把握できない原因などが問いただされ、今後の対策として警察と連携した規範教室の開催、スクールカウンセラー等の増員について提案がされました。

そうした中、本年7月に常任委員会人事で、警察・商工労働委員会委員長に選任されました。これも皆様方からのご指導のおかげと深く感謝を申し上げますとともに、職責の重さと責任を感じております。

まずは「なくそう犯罪」の実現に向け、県民が安心して暮せる社会づくりに取り組み、県内経済を支える「ものづくり事業」や新たな技術開発に係る施策を実施し、裾野の広い観光事業が地域活性化の軸として「農・商・工連携」などを通じて産業として確立する仕組みづくりを進め、雇用の確保にも繋げたいと考えております。

いづれも大きな課題でございますが、委員会などにおいてしっかりと議論し、広島県の将来展望が拓けるように努力をして参りますのでどうかよろしくお願い致します。

現在の主な役職

【県議会】

- 警察・商工労働委員会・委員長
- 人口減少・定着化対策特別委員会 委員

【党役職】

- 民主党広島県総支部連合会・幹事長代理
- 民主党自治体議員フォーラム・広島県代表世話人

【その他】

- 三原市立三原小学校PTA・副会長

略歴

【生年月日】昭和45年10月5日生(42歳)

【住 所】三原市城町1-13-18

【学 歴】広島経済大学経済学部経営学科卒業

【職 歴】・衆議院議員 佐藤守良 秘書
・衆議院議員 佐藤公治 秘書
(現参議院議員)

【家 族】妻・一男一女

【好きな言葉】「義をみてせざるは勇なきなり」

9月補正予算を充てる主な事業内容

新たな成長産業の育成や地域活性化の取組

医療関連産業クラスター形成の促進 【4,000万円】

- 研究開発や販路拡大、臨床での効果検証を踏まえた製品改良を支援。

海の道プロジェクトの推進 【1,400万円】

- 愛媛県と連携した地域振興と瀬戸内ブランドの浸透を図るため、「瀬戸内しま博覧会（仮称）」共同開催（平成26年春から秋）に向けた取り組みを実施。

地域医療体制の確保 【10億5,500万円】

- 先端的ながん医療を行う高精度放射線治療センター（仮称）等の整備に向け、用地を取得するとともに、地盤改良工事を実施。
（整備予定地：JR広島駅北側「二葉の里地区」6,000㎡）

下水道汚泥固形燃料施設の整備及び維持管理 【債務負担行為 101億円】

- 効率的かつ安定した汚泥処分を行うため、芦田川浄化センター汚泥固形燃料化施設の整備及び維持管理を実施。
（施設整備：平成25年～27年 維持管理：平成28年～47年）

防災・減災等強化の取組 【事業費：32億7,900万円】

先月、国は南海トラフの巨大地震の震度分布や津波高、被害想定を公表しました。県内の最大震度は備後地区などで震度6強とされ、これに伴う建物被害の想定は、全壊・焼失が最悪の場合で24,000棟。今回の報告を踏まえ、県としては詳細な地盤や被害想定を取りまとめる方針ですが、現時点において必要な防災上重要な公共土木施設である道路や港湾・河川、林道、農村基盤事業等の整備を行います。

緊急経済・雇用対策に係る事業

生産性向上やコスト削減に取り組む企業への支援 【債務負担 5,000万円】

- 円高の影響を受け、厳しい経営環境にある県内ものづくり企業のうち、生産現場改善計画を策定し、生産設備の更新・新生産技術の導入等を行う企業に対する助成。
(補助率 1/2 以内 限度額 1 件 500万円)

市町の雇用対策関連事業への支援 【6,500万円】

- 次の雇用までの短期間の雇用・就業機会の創出・提供を目的とした市町の追加事業に対する助成。引き続き地域の雇用確保に務めます。

県教育委員長が交代 新委員長に大野 徹さんが就任

広島県教育委員会(委員 6 名)は10月 1 日に臨時の教育委員会会議を開催し、3 期務めた平田前委員長の後任に大野石油店の社長で教育委員(3 期目)の大野徹さんを新委員長に選任しました。大野委員長は「社会の財産である子どもたちが、夢や目標に向けて取り組んでいく力をしっかりと育てていく」と決意を述べ、社会問題になっているいじめについては「小さなサインを見逃さないことが一番大切。教職員、教育委員会事務局、地域、保護者と総動員で対応していきたい」と抱負を語られました。

6 件の意見書を採択いたしました

最近の情勢を鑑み、国に対し下記の内容の意見書を提出しました。

- 衆議院小選挙区について市町村の区域に基づく区割りを求める意見書
- 尖閣諸島海域への領海侵犯等に関する意見書
- 韓国大統領の言動に抗議し、対韓国外交の見直しを求める意見書
- 私学助成の充実強化を求める意見書
- 防災減災のための事業に対する財政支援を求める意見書
- 違法ドラックに対する早急な規制強化等を求める意見書

1 件の決議案を採択いたしました

- 2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京誘致を支援する決議
先に開催されたロンドンオリンピック・パラリンピックの日本人選手の目覚ましい活躍は記憶に新しいところであります。東京開催の国内世論を喚起するため広島県議会として誘致に向けて応援をして参ります。

警察・商工労働委員会の審議

広島県警と商工労働局、労働委員会を所管する常任委員会。11名の委員で構成され、予算や条例の制定・改正、地域課題や県民生活の向上に係る様々な問題を県執行部と議論します。警察と商工労働と2部にわたっての審査を行います。

直近に開かれた委員会では、警察関係で主に飲酒運転の交通事故状況や取締り状況、ストーカーDVの発生状況や取締りについてと、商工労働関係では、中小企業金融円滑化法終了後(H23年3月)の中小企業支援策のあり方や、尖閣問題で突然出展中止を求められた四川省での「中国西部国際博覧会」の経緯と県内企業への影響について議論が行われました。

秋の全国交通安全運動開始式に出席

9月21日～30日まで行われた全国交通安全運動の開始式が県庁前で、知事、県警本部長他関係者が多数出席し執り行われ、私も警察・商工労働委員長として出席いたしました。交通事故がなくなることは万人の願いです。今回の運動では「子どもと高齢者の事故防止」を運動の基本として、飲酒運転の根絶に向けても精力的に取り組みました。



広島市の本川幼稚園の園児から交通事故防止の絵を手渡され、「事故を起こさないで下さい」と声をかけられました。大人の自覚が強く求められています。

所属会派メンバーと世羅町を訪問

中山間地域の課題や魅力を共有するため、会派の16名で世羅町を訪問し、観光客誘致の取り組みや、統合後の小学校の課題などについて調査を行いました。これからも地域の課題解決のために会派のメンバーの力も借りながら、皆様からの要望に応じていくよう頑張ってお参ります。(せらひがし小学校にて)



警察・商工労働委員会で八天堂を訪問

クリームパンに代表されるヒット商品を次々に開発し、市場に送り出している元気な企業「八天堂」の工場見学と企業活動の取り組みについて調査を行い、森光社長の熱い経営理念を伺いました。八天堂は本年9月6日に広島空港傍の県の「広島臨空産業団地」に進出する立地協定書に調印されました。地域経済の発展のためますます頑張ってお参りしたいと期待をしております。

